



手話体験

- ・聴覚障害のことを当事者は「ろう者（しゃ）」と表します
- ・家族全員がろう者の場合は「デフファミリー」と言います

聾 = deaf (デフ)

神奈川県では、平成26年12月に【手話は「言語」】と認められました
(手話言語条例)

2024年 8月10日(土) 4回目 5名参加(ろう者2名、聴者3名)

手話レベルに合わせ、グループ分けをしました。



指文字表を見ながら自分の名前を表現したり、感情などの手話表現をしました。家で練習しているようで、指が動くようになっています。

手話は、顔の表情も大切だと伝えました。「楽しい」の手話は楽しそうに！「悲しい」は悲しそうに…



指文字が表現できるグループは、講師と手話や指文字、筆談など色々な伝達手段を使って会話をしました。

参加者から「短い文章の会話ができて嬉しかった」「緊張せずリラックスした環境の中で学べるのは嬉しい」と感想をいただきました。



次回 9月14日(土)

